

株式会社アイ・シー・アール

調査報告業務のセキュリティ向上に携帯電話を活用

クレジット会社などからの依頼で債権に関する債務者の居住状況をはじめとする現地確認調査を請け負うアイ・シー・アールでは、情報漏えい対策として、調査対象者の氏名と住所を2枚の調査票に分けて記載したり、調査員が携帯する鞆を鎖でつなぐなどを講じてきた。しかし、紙を持ち歩く限りリスクを完全に払拭できない。

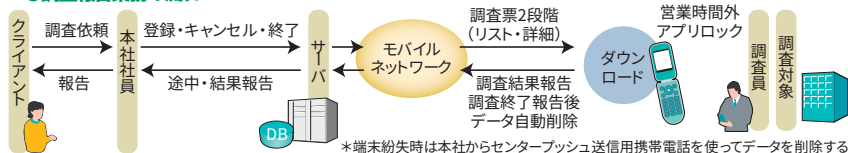
そこでBREWアプリ搭載のau携帯電話を利用。本社側で調査に必要な基本情報

をサーバに登録し、調査員は基本情報の閲覧から調査データの入力・報告までを携帯電話でセキュアに行えるようにした。

訪問時は、まず個人を特定できない姓と市町村名を携帯電話にダウンロードし、調査直前に個別の詳細データを検索表示する2段階の情報閲覧方法を採用。終了後はデータを自動消去するとともに、携帯電話を万が一紛失した時は、管理者側が遠隔操作で調査データを削除できる。

その他にもアプリケーション利用にお

●調査報告業務の流れ



●Profile

株式会社アイ・シー・アール
http://www.aicr.co.jp/

所在地

愛知県名古屋千種区
仲田2-15-8 NTビル8階

事業内容

委託による動産・建物明度・不動産引渡・自動車引渡・
仮処分などの強制執行の事前現地調査・立会い業務等

MCPC award 2007

特別賞

業種	調査業(債権関連)	
活用分野	情報セキュリティ	業務効率化
キーテクノロジー	携帯電話	業務アプリ(BREW)



今井重好社長



萩野俊博マネージャー

けるパスワード認証や業務時間外のロック機能などを盛り込んだ。情報セキュリティの面に加え、本社側の作業時間を60%削減、コスト70%削減、さらに調査処理件数が1.5倍増となるなど効果が表れた。また、クライアントの問い合わせにも素早い対応が可能になった。